

第 1 学年 国語 科学 学習 指導 計画

1 年 2 組 指導者 五十部 大 暁

1 5 M (5 時間) **が本時**

学習活動	子どもの意識
第 1 次 「じどう車くらべ」を読み、学習の見通しをもつ 6 M (2 時間)	
学習内容 ・ 説明文の内容を捉えるための読み方を考えようとする意欲 (態)	
<input type="checkbox"/> 既習の説明文の読み方を活用して「じどう車くらべ」を読む (4 M) <input type="checkbox"/> 「じどう車くらべ」を読むときに大切なことを考える (2 M)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今回は「じどう車くらべ」という説明文を読むのだね。前の説明文で学習した「題名の役割」や「問いと答え」を使いながら読んでみるぞ。まずは、題名からどのようなことを説明しているのかを考えるのだったよ。「くらべ」だから自動車同士の大きさや色を比べるのかな。よし、確かめるために読んでみよう。あ、問いの文を見付けたよ。問いの文から、この説明文は、自動車の「しごと」と「つくり」を説明していることが分かったぞ。問いの文が分かったら、答えを見付けていくとよいのだったね。答えを探していくと、バスや乗用車、トラック、ショベルカーの「しごと」と「つくり」が分かったぞ。「題名の役割」や「問いと答え」を使いながら読むことで、「じどう車くらべ」の内容が大体分かったぞ。でも、「題名の役割」や「問いと答え」の他にこの説明文を読むときに大切なことが見つかり、内容がもっとよく分かる気もするな。この説明文を読むときに、どのようなことが大切なのか考えてみたいな。 ・ この説明文を読むときに、「そのために」という言葉が何回も出てきたよ。「問い」と「答え」の両方にこの言葉があるし、この言葉が大切そうな気がしてきたよ。けれども、なぜ大切なのかはわからないな。あと、題名の「くらべ」が大切になると思うよ。でも、読むときには自動車同士を比べてはいなかった気がするな。どのように比べたらよいのかな。それに、比べると内容がよく分かるのかな。みんなで話し合ってみよう。
第 2 次 「そのために」の大切さや事柄同士の比べ方について話し合う 6 M (2 時間)	
学習内容 ・ 「そのために」の働きの気付き (知) ・ 事柄同士の比べ方の理解 (知)	
<input type="checkbox"/> 「そのために」の大切さについて話し合う (3 M) <input type="checkbox"/> 事柄同士を比べる (3 M)	<ul style="list-style-type: none"> ・ この説明文を読むときに「そのために」が大切そうだな。「そのために」くんが出てきたよ。自分の大切さをわかってほしいのだから。なぜ「そのために」くんは大切なのだろう。黒板の「バスやじょうよう車」の文章には、「そのために」くんがいないね。どこか変な気がするな。「そのために」くんが「しごと」と「つくり」をつなげていると話している人がいるよ。確かに、「そのために」くんがいると、つながりが分かるよ。他の車ではどうかな。トラックもクレーン車もつながりがわかるよ。「そのために」くんは、「しごと」と「つくり」をつなげるから大切なのだね。そういえば、「うみのかくれんぼ」でも生き物の「特徴」と「隠れ方」がつながっていたね。「問い」と「答え」もつながっていたよ。つながりを考えると、内容がよく分かるのだね。これからはつながりを考えて読むようにしよう。 ・ 自動車同士をどのように比べたらよいのだろう。先生が黒板に「しごと」と「つくり」のカードを貼ってくれたよ。バスや乗用車と、トラックの「しごと」と「つくり」とを比べてみよう。創る科で「同じところを比べる」とよいことを学習したのだったね。「しごと」と「しごと」、「つくり」と「つくり」を比べたらよいのではないかな。比べてみると、バスや乗用車と、トラックの「しごと」と「つくり」の違いがよく分かったよ。でも、「はこぶしごと」は似ていることも分かったぞ。あと、クレーン車の「し

	<p>ごと」と「つくり」とを比べてみると、他の自動車と全く違うことが分かったよ。読むときにも比べると、それぞれの違うところや似ているところがよく分かるのだね。説明文を読むときに、つながりを考えたり、比べたりすることが大切だと分かったよ。他の説明文でも使えるのかな。</p>
<p>第3次 言葉のつながりに着目したり、事柄同士を比べたりしながら「はたらくじどう車」を読む 3M(1時間)</p>	
<p>学習内容 ・説明文の内容を捉えるために言葉のつながりに着目したり、事柄同士を比べたりすること(思)</p>	
<p>□言葉のつながりに着目したり、事柄同士を比べたりしながら「はたらくじどう車」を読む (3M)</p>	<p>・次は「はたらくじどう車」という説明文を読むのだね。つながりを考えることができるのかな。あ、「ですから」という言葉が出ているよ。この言葉を外してみると、「やくわり」と「つくり」とのつながりが分かりにくくなるな。「ですから」は「やくわり」と「つくり」とをつなげているのだね。「つながり」を考えて読むと、「やくわり」と「つくり」がよく分かるよ。今度は、バスとコンクリートミキサー車とを比べてみるぞ。「やくわり」と「やくわり」、「つくり」と「つくり」とを比べてみよう。比べてみるとそれぞれの自動車の違うところや似ているところがよく分かったよ。やはり、つながりを考えたり、比べたりすると内容がよく分かるのだね。これからも説明文を読むときに使っていきたいな。</p>